

日本一高い「恋人の聖地」に

「あべのハルカス」の展望台で
行われた模擬結婚式―大阪市



近鉄グループホールディングスは、運営する日本一高いビル「あべのハルカス」(大阪市阿倍野区)に若いカップルを呼び込む取り組みに力を入れている。夜景が一望できる地上300級の展望台でデートし、結婚式を挙げ、新居の家具をハルカスに入る近鉄百貨店本店でそろえる。大阪の「恋人の聖地」として、若い人にアピールしていく考えだ。

東京駅前でハルカスの高さを超

ハルカス、デートや挙式で催し

えるビルの建設計画が浮上したこともあり、「高さ日本一」に代わるセールスポイントを速やかに見つけることが課題だ。若いカップルに着目したのは、未永く顧客になってほしいとの思いがある。

9月上旬、展望台「ハルカス300」に特設のバージンロードが登場した。10月から展望台での挙式フランを始めるのを前に、天気良ければ淡路島や京都、生駒山などが見渡せる「空中チャペル」で、関係者らに模擬結婚式を公開した。

新郎役を務めた大阪府八尾市の会社員土手川裕作さん(32)は「開放的で気持ちいい」。式場選び中で見学に訪れた神戸市東灘区の会社員荒木直子さん(31)も「遠方からの参列客に喜ばれそう」と気に入った様子だ。

挙式フランには、近鉄本店専属の担当者が結婚指輪や新生活に向けた家具選びなどを手伝うサービスも付けた。